

令和3年度 予算編成方針を承認

第108回理事会議事概要

令和2年11月4日(水) 15時～15時50分

ビルメンテナンス会館4階会議室

第1 審議事項

第1号議案 警備防災委員会委員長の兼務について(佐々木会長)

今井信理事のご逝去により警備防災委員会委員長が空席となったため、警備防災委員会担当の野口副会長が兼務するとの提案説明があり、全会一致で承認された。

なお、役員1名が欠員となるが、定数内のため補充は行わない。

第2号議案 入会の承認について(小出総務担当理事)

その1 正会員 株式会社センチュリオンファシリティーズ

その2 正会員 株式会社ライフポート西洋

標記会社の概要及び入会動機等が説明され、入会申込書に基づき面談した結果、両社とも入会に問題はないとする提案説明があり、全会一致で承認された。

第3号議案 令和3年度 予算編成方針について(安達財務委員長)

令和3年度予算編成方針の提案説明があり、全会一致で承認された。

(概要)

- ①コロナ禍の収束を見越し、例年度と同規模の事業実施を前提に予算を措置すること。
- ②定期講習会は、引き続き3密に十分留意した開催方式を採用し、定員減によって受講できない希望者のために、開催回数増や会館内別室でのTV講習会の対策を進めること。また、非定期開催セミナーは必要に応じてWebセミナーを実施すること。
- ③ビルメンテナンスフェアTOKYO2021は開催する方向で準備を進めること。
- ④委員会への出席に対して新たに委員へ謝金を支払う予算を計上すること。また、理事会回数は年8回として予算を計上すること。
- ⑤延期された東京オリンピック・パラリンピックの開催を前提とし、オリンピック特別積立金の使途について今年度の事業計画をふまえて検討すること。
- ⑥公益目的事業は60%以上を維持するために積極的に計画すること。

第4号議案 今後5年間の修繕計画及び修繕積立金について(安達財務委員長)

平成27年に作成したビルメンテナンス会館の長期修繕計画(平成28年から40年間の修繕計画)に基づき、令和3年度から7年度までの向こう5年間について中期修繕計画の見直しを行ったとの提案説明があった。

また、修繕計画を予算的に支える修繕積立金計画として、令和元年度末時点での修繕積立金残高を勘案し、令和3年度から毎年3,000万円を積み立てることの提案説明があり、全会一致で承認された。

第5号議案 諸規程の改正について（小出総務担当理事）

その1 講師等の謝金に関する規則の一部改正

その2 事務局職員退職金支給規程の一部改正

その1は、委員会に出席した委員に対し、令和3年度から新たに3,000円の謝金を支給する改正、その2は全国協会の同種の規程に合わせて改正するものであるとの提案説明があり、両議案ともに全会一致で承認された。

第6号議案 ビルメンテナンスフェア実行委員会委員の選任について

（吉澤ビルメンテナンスフェア実行委員長）

10月理事会で組織したビルメンテナンスフェア実行委員会について、広報委員会1名、及び賛助会員から応募のあった5名、計6名の委員選任について提案説明があり、全会一致で承認された。委嘱期間は、実行委員会の設置期間である令和3年7月末まで。

第7号議案 委員会委員の追加選任について（鷲見事務局長）

建築物衛生管理委員会委員2名の追加選任の提案があり、全会一致で承認された。

第2 報告事項

1 会長報告（佐々木会長）

（1）令和3年 新年賀詞交歓会について

令和3年1月に開催を予定していた賀詞交歓会について、新型コロナウイルスの感染状況が依然として改善さない現状に鑑み、中止することが報告された。今後、会員等に通知する。

2 全国協会報告（佐々木東京地区本部長）

（1）ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2020、第51回実態調査

○「ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2020」

会期：11月11日（水）～13日（金）の3日間

会場：東京ビックサイト（西展示棟）

○第51回実態調査（最終回答率46.4%）

今後、回答の分析等を経て、速報版を12月中に発表し、来年2月に「ビルメンテナンス情報年鑑」として発刊し、会員に配付予定。

3 委員会報告

（1）総務委員会（小出総務担当理事）

ア 今後の理事会・定時総会の開催予定日

理事会開催は令和3年度から、基本的には役員改選のある年は年8回、役員改選のない年は年6回とする。なお、引き続き、第一火曜日を開催日とするが、5月はGW明けの11日、6月は2週目に優良従業員表彰式やビルメンテナンスフェアの開催を予定していることから、第3週目の15日を予定日とする。

次回の定時総会（第11回）は、令和3年6月3日（木）を予定日とする。

(2) 財務委員会（安達財務委員長）

ア 令和2年度 上半期決算報告

令和2年7月の理事会にて補正予算が承認されており、補正予算に基づく上半期決算となる。執行率は、4～6月に中止となった事業が含まれていること、また事業計画上、下半期の事業が多いことから、執行率が50%より低いものが多い。

事業活動収入額は1億1,344万円で、予算に対する収入率は42.9%であった。

事業費支出の執行率は34.7%、管理費は57.4%で、事業活動支出合計は1億3,086万円となり、予算に対する執行率は45.4%、当期収支差額は517万円のマイナスであった。

正規の決算資料である正味財産増減計算書では、上半期の正味財産期末残高は、11億2,235万円となり、令和元年度末より240万円減少した。

【令和2年度 上半期決算に係る監査報告】（大村監事）

10月30日、3名の監事で会計及び業務監査を実施した。決算報告書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく反映していると認める。

また、理事の職務執行に関する不正の行為及び定款に違反する事実はないと認める。

(3) 労務管理委員会（梶山副会長（労務管理委員会担当））

ア 令和2年度 労働安全衛生大会の実施報告

東京労働局等の後援を得て、業界に広く「労働災害の撲滅」を訴えるために開催している大会であり、10月9日14時からビルメンテナンス会館2階を主会場、3階を視聴会場とした。今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、会員企業の参加を1社1名にする等の対策を講じた。

基調講演は東京労働局の武知様を講師に迎え「高齢労働者の活躍促進のためのガイドライン」と題して講演を行った。参加者は、71名（58社）（表彰者含む）

(4) 厚生委員会（田中厚生委員長）

ア 第52回東京都交響楽団演奏会特別招待募集の案内

11月28日、上野の東京文化会館にて開催する。招待数は15組30名で、今回は3密対策として、ペアで並んで両サイドに1席空席をもうける形での開催となる。

(5) 広報委員会（吉澤広報委員長）

ア 第14回ビルメンこども絵画コンクール 東京地区応募作品の審査結果

全国協会主催のこども絵画コンクールについて、全国協会とは別に東京協会独自に、東京地区から応募された作品を対象に審査を実施。東京地区からの応募数は1,066作品（前年比80作品増）、テーマは「未来のおそうじ」とし、審査は2回（第1次審査：小学校の美術教諭4名、2次審査：広報委員会委員）実施した。受賞者には表彰状と副賞を後日発送する。

また、受賞者12名の作品は、令和3年カレンダーのデザインとして採用するが、10月26日から開会した国会において、令和3年の祝日移動法案の審議状況を見定めての製作となることから、12月中旬に会員各社や応募者、都内公立小学校などに発送する。

(6) 全国協会東京地区代議員選挙管理委員会（竹田選挙管理委員長、代理：鷺見事務局長）

ア 公益社団法人全国ビルメンテナンス協会の代議員変更

今井信代議員のご逝去により、全国協会代議員に欠員が生じたことから、補欠代議員から坂野正和氏を新たな代議員として全国協会へ届出した。

4 代表理事・業務執行理事の活動報告

(1) 令和2年4月から9月までの活動報告

定款24条に基づき、代表理事（会長）、業務執行理事（副会長等）の主な活動について報告した。

5 事務局報告（鷺見事務局長）

(1) 10月の事務局の動き

6日 地区本部会議、12～16日 会館防災訓練（密を避けて職員ごとに実施）、
14日 地区本部TV会議、29日 上半期監査、30日 ビルメン事業共同企業体理事会

(2) 今後の予定

次回の理事会は12月1日

(3) 会員数の推移（11月1日時点）

正会員511社、賛助会員67社

(了)